

奥会津だより



今も暮らしに生きる道具をシリーズで紹介しします。-No.12 ころばし(草取り機)-

ころばし(草取り機)

田の草取りは腰を曲げながらの過酷な作業だが、昭和30年代頃より水田の除草機として活躍しているのが、「ころばし」と呼ばれる草取り機械。植えて一ヶ月ほどの間に苗の間をころがしながら草をからめとり、田に泡立ってくる有害なガスも除去する。しかし、苗株の根元などは今まで通りの手作業で草を抜かなくてはならない。「三度」と言われる炎天下の草取りはこれからだ。



なつかしい風景

◆ 農の風景



写真：昭和59年5月 金山町・山入

写真・文 竹島善一
昭和40年代後半より現在まで、奥会津各地の暮らしを写真で記録している。(東京在住)

金山町の横田で、只見川に沿った国道から山側に折れると、只見町の小林へ抜けられる。ただし山入の地名通り標高600メートルの松坂峠を越えなければならぬ。この道は旧沼田街道の間道として昔から往来があったと聞くが、今は忘れられたように静かである。

新遠路、鮭立の集落があるが、そこで一番の賑わいを見たのがこの田植えであった。村の女衆が総出で手植えにはげみ、この田一枚で今年の田植えも終わるといふところだった。陽も傾いて向かいの山にかかろうとしていた。働き手が早乙女だったのも昔の話。田の主の指図にもいたわりが見てとれる。季節にも陽にも追われるように苗を植える営みは、結いの慣習も必然と思われた。

田植えは厳しい労働だが、収穫への期待と今年の農の始まりへの喜びが溢れていた。

松本忠 個展

只見線のある風景



「川のものしり館」ギャラリー

南会津郡只見町 TEL:0241-83-1733

7月15日(火)～8月27日(水)10:00～16:00

※7月21日(月)を除く毎週月曜日休館・ギャラリーは入場無料

只見線沿線の情景を描いた作品約25点(「奥会津だより」36号～41号まで「只見線物語」を連載して下さった松本 忠さんの作品です。)

奥会津

つれづれ

その写真には祖母と叔母が写っている。たった一枚の写真なのに、思い出が溢れ出てくる。

小学一年生の時だった。約2km離れた祖母の家まで一人で行くという冒険をした。

ちよっとだけ不安を抱えながら、途中までの道のりは順調だった。祖母の家へ行くまでには二つの橋を渡るのだが、二つ目の橋に着いた時のこと。足が止まった。橋の欄干にカラスが何羽もいたのである。向こうにはトビも見える。怖い、どうしよう。足がすくむ。勇気を出して、一歩踏み出したが、カラスはそのまま留まっていた。後戻りもできず、走れば追いかけてきそう、とにかく足元と前だけを見て、欄干を見ないように早足で歩いた。渡りきってホッとした。祖母の家まではあと少し。角を曲がると、母から連絡を受けていたのであろう祖母と叔母が外で待っていてくれた。

「みっちゃん、よく一人で来たなあ」
誰もこんな風に思い出が詰まった写真があるだろう。

協議会主催で初めて実施すること
も聞き書き百選「一枚の写真から」
では、おばあちゃん、おじいちゃん、
お母さん、お父さんなどから聞いた
写真にまつわる話を、こどもが土地の言葉のまま記録する。私の娘が聞き取って書くとなればこんな風かな。

「カラスいっぺえでおっかながったけど、ばあちゃんのうちさ行くけどだけ考えて、頑張ったぞ」

(み)

写真と文・坪田和人

広大なブナ原生林を有する只見町であるが、そのブナ原生林には道がない所が多い。山神杉から平石山へは浅草岳への登山ルートになっていて、登山道から最高級とも云える見事なブナ原生林を見ることが出来る。山神杉一帯は白い樹肌のブナがスツクと背高く林立している。実に優雅で品格がある。この一帯は浅草岳の尾根に囲まれているので強風が吹き付けないせいだ。またここは八十里越の旧道が通っていた道でもあり、歴史のロマンを感じる所でもある。



平石山

石山は浅草岳への稜線になつていて、強風が吹き付ける。冬には分厚く雪が積もっているが、雪の上に顔を出している上部は強風に吹きさらされているせいだ。チョットした環境の変化でブナ林の表情はこれほど変わる。また浅草岳山麓にはブナ巨木が多い。枝膨れしていない素直な樹形をした幹周り4・5m以上のブナ巨木は日本全国で約60本確認されているが、この一帯だけで7本も確認されている。一帯は日本を代表するブナ巨木の森でもある。

アクセス
只見線只見駅から
入叶津登山口まで
車で約10分
コースタイム
入叶津登山口(約1時間)
—山神杉(約1時間)—平石山—
(約50分)—沼の平分岐

◆著者プロフィール
1942年生まれ。ブナをライフワークテーマとする。日本全国約500ヶ所のブナ林を訪ね歩いてきて、「ブナの山脈」(山と溪谷社)を出版。会社生活を卒業後は、ブナライフに徹するために生活拠点を会津若松市に移し、奥会津や東北各地のブナ林巡りを続けている。

奥会津の名山

01

燧ヶ岳

写真と文・森澤堅次

燧ヶ岳は檜枝岐村の総鎮守として奈良時代から崇拝されて来た。現在の「ミニ尾瀬」から火打鉄の雪形がくつきりと見えると、檜枝岐は初夏で「尾瀬国立公園」は高山植物の花期が秋分の頃まで続く。ミズバショウ、リュウキンカ、ニッコウキスゲ、ミツガシワ、オゼコウホネ、サワギキョウ、キンコウカ等その数は200種を超える。標高2356mは北海道東北で最高を誇り、燧ヶ岳に登って北を望めば一寸痛快な気分になる。これより北に自分より高いところ立っている者は居ない。



会津駒ヶ岳から見た燧ヶ岳

つたろうと記したのは、「高山植物の父」武田久吉博士であった。博士は明治39年(1906)4月5日に設立された日本山岳会の発起人の一人で、植物学者としてもその素晴らしさを世界に発信した。平成17年(2005)11月にラムサール条約にも指定があつたのは、湿原としての価値が国際的に知られていたからである。登路は4ルートあり、御池口は途中に二面の湿原があり変化に富む。尾瀬沼から登る2ルートのうち長尾新道は登りやすい。ナデツクボは岩に手をかける場所もあり、一気に高度を上げる男性的なルートである。何度も登ってルートの良さも味わってほしい。

◆著者プロフィール
1940年秋田市生まれ。秋田大学鉱山学部機械工学科卒業。玉川機敏堂(現三菱物産)若松製作所に就職。山岳部を創立。主将部長を経て2000年退職。日本山岳会、南会津山の会に所属し、尾瀬国立公園自然指導員。著書「山を訪ねて」(昭和会)、「共著」会津百名山ガイド「会津」(新版会津の村)等

奥会津だより 無料送付の ご案内

ご希望の方は事務局まで
発送先(ご住所・お名前)
をご連絡ください。

問い合わせ先:
只見川電源流域振興協議会
事務局

TEL.0241-82-5220
FAX.0241-82-2117

E-mail.webmaster@okuaizu.net

方言クイズ クイズに答えて奥会津の 地場産品を買おう!

問題: 次の方言の意味は何でしょう?

「こびる」

ヒント: ちょっといっぶくの……。

正解者の中から抽選で2名様に檜枝岐・尾瀬
の自然水ゼリーをプレゼントいたします。
●応募方法: 官製ハガキに奥会津だよりの
感想、住所、氏名、電話番号を明記の上、答え
をお書きください。

●あて先: 〒969-7511
福島県大沼郡三島町
大字宮下字中乙田979
奥会津書房 宛
●応募締切: 2008年7月31日消印有効

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。
※クイズの答えは次号48号で発表いたします。

◎46号「やや」の答え: 赤ちゃん

たくさんのご応募ありがとうございました!



お南り紹介

●いつも楽しみに拝見させて頂いています。生まれも育ちも奥会津の自分ですが、この「奥会津だより」はいつも新鮮な気持ちで読ませていただいています。写真がとても良く奥会津を引き出していると思います。
(南会津町・J.Bさん)

●いつも「奥会津だより」が届くのを楽しみにしています。「なつかしい風景」の写真は目を惹きます。イベント情報は、遠方ながらいつかは参加してみたいと思っています。
(栃木県小山市・A.Sさん)

●写真と文と時の流れ。三位一体を愛情込めて、奥会津の自然と生活者をいとおしく丁寧に扱っている。Good!
(いわき市・T.M)

7月 8月 9月 奥会津イベント情報

只見川電源流域振興協議会事業

●奥会津ウォーク

8月 第7回尾瀬街道妖精の里
金山町 かねやま ツーデーウォーク

◆日時 8月30日(土)、31日(日)
受付午前8時～ スタート午前9時から
◆場所
1日目 沼沢地区(太郎布高原周遊コース)
2日目 横田地区(只見川展望コース)
◆問合せ 金山町商工会 ☎0241-54-2311

9月 第2回奥会津雪むろそばまつり
南会津町 農業まるごとツーデーウォーク

◆日時 9月6日(土)
ウォーキング午後1時～
そばまつり午後6時～(予約制)
9月7日(日)
ウォーキング午前8時～

◆場所 たかつえスキー場スペースシア集合
◆問合せ 南会津町観光協会
館岩観光センター
☎0241-78-2546

10月 第8回歴史と文化の
柳津町 やないづウォーク

◆日時 10月26日(日)
◆場所 道の駅「会津柳津」
(受付・スタート・ゴール)
◆問合せ 柳津町役場観光商工班
☎0241-42-2114

●夏の清流まつり

7月 第9回
南会津町 館岩 こども溪流まつり
◆日時 7月27日(日)午前10時～

◆場所 しろかば公園内 湯ノ岐川
◆問合せ 南会津町観光協会館岩観光センター
☎0241-78-2546

7月 夏休み
檜枝岐村 チャレンジプログラム

◆日時 7月26日～8月17日
(カジカ獲り・虫獲り)
◆場所 ミニ尾瀬公園
◆問合せ 尾瀬檜枝岐温泉観光案内所
☎0241-75-2432

8月 ねっかさすけねえ
南会津町 伊南 其の11と大桃夢舞台

◆日時 8月2日(土)午後2時～
(子供歌舞伎、郷土芸能、太鼓演奏等)
◆場所 南会津町大桃 国指定文化財
「大桃の舞台」

◆問合せ 南会津町伊南総合支所振興課
☎0241-76-7715

8月 南会津町伊南 久川城まつり

◆日時 8月3日(日)午前9時～
◆場所 久川城跡及び久川ふれあい公園付近
◆問合せ 南会津町伊南総合支所振興課
☎0241-76-7715

9月 南会津町伊南 古町まつり

◆日時 9月9日(火)午前7時神輿出発
◆場所 南会津町古町地区
◆問合せ 南会津町伊南総合支所振興課
☎0241-76-7715

イベント情報

昭和村 直売所(新規に開設します)

◆日時 7月～11月までの土、日、月曜日
午前9時～午後5時
◆場所 織姫交流館前(からむし織の里)
◆問合せ 主催:NPO法人芋麻倶楽部(ちょまくらぶ)
事務局 TEL&FAX 0241-57-2240

昭和村 古民家カフェ

◆日時 7月19日(土)、20(日)、

8月9日(土)10日(日)
16日(土)、17日(日)
午前10時～午後4時
◆場所 田舎暮らし体験住宅

◆問合せ 主催:NPO法人芋麻倶楽部(ちょまくらぶ)
事務局 TEL&FAX 0241-57-2240

昭和村 第23回からむし織の里フェア

◆日時 7月19日(土)(12時～19時)
20日(日)(10時～16時)

◆場所 からむし織の里
◆問合せ からむし織の里フェア実行委員会
☎0241-57-3100 FAX 0241-57-3101

南会津町 館岩 第13回会津高原
たていわ夏まつり

◆日時 7月26日(土)
午前10時～午後9時
◆場所 たかつえスキー場スペースシア前広場

◆問合せ 会津高原たていわ夏まつり実行委員会
☎0241-78-2110

南会津町 花雪雪中貯蔵酒と
南郷 郷土料理の夕べ2008

◆日時 7月19日(土)
午後6:30～(完全予約制)
◆場所 南郷スキー場センターハウス
「シュプール」
◆問合せ さゆり荘 ☎0241-73-2121

昭和村 昭和村・親子週末ワークキャンプ

◆日時 第1回 8月2日(土)～3日(日)
第2回 8月30日(土)～31日(日)
土曜日午後13:30～日曜日15:30まで
◆場所 からむし織の里、奥会津昭和の森など
◆問合せ 主催:NPO法人芋麻倶楽部(ちょまくらぶ)
事務局 TEL&FAX 0241-57-2240

金山町 第9回湖と妖精のフェスティバル

◆日時 8月2日(土)～3日(日)
1日目12:00～21:00
2日目10:00～16:00
◆場所 沼沢湖
◆問合せ 金山町商工会
☎0241-54-2311

檜枝岐村 真夏の雪まつり

◆日時 8月2日～8月3日午前10時～
◆場所 檜枝岐温泉スキー場
◆問合せ 尾瀬檜枝岐温泉観光案内所
☎0241-75-2432

只見町 水の郷まつり

◆日時 8月3日(日)
◆問合せ 只見町観光まちづくり協会
☎0241-82-5250

柳津町 雪まつり・稚児行列・流灯花火大会

◆日時 8月10日(日)大法要午後3時～
稚児行列 午後4時15分～
流灯 午後7時～
花火 午後7時30分～
◆場所 只見川河畔
◆問合せ 柳津観光協会

三島町 大谷川河川まつり

◆日時 8月15日(金)
午前10時～
◆場所 三島町宮下 大谷川河川敷公園
◆問合せ 只見川漁業協同組合三島支部
☎0241-48-5533

柳津町 納涼盆踊り大会

◆日時 8月15日(金)午後7時～
◆場所 柳津町寺家町内 中の橋
◆問合せ 柳津町商工会青年部会
☎0241-42-2552

檜枝岐村 鎮守神社祭礼奉納歌舞伎

◆日時 8月18日(月)
午後5時30分～
◆場所 檜枝岐村舞殿
◆問合せ 尾瀬檜枝岐温泉観光案内所
☎0241-75-2432

檜枝岐村 自然公園ふれあい全国大会

◆日時 8月30日(土)、31日(日)
◆場所 尾瀬の郷交流センター体育館
◆問合せ 尾瀬檜枝岐温泉観光案内所
☎0241-75-2432

只見町 只見駅前通りウキウキわいわいフェスタ

◆日時 9月6日(土)
◆問合せ 只見町観光まちづくり協会
☎0241-82-5250

南会津町南郷 南郷豊年まつり

◆日時 9月7日(日)
午前11時30分～午後9時
◆場所 南会津町山口
「南郷ランド」
◆問合せ 南会津町観光協会
南郷観光センター
☎0241-72-2112

只見町 河井継之助シンポジウム

◆日時 9月13日(土)
◆場所 季の郷・湯里
◆問合せ 只見町観光まちづくり協会
☎0241-82-5250

柳津町 西山温泉ます釣り大会

◆日時 9月14日(日)予定
午前7時開始
(受付は午前6時～)
◆場所 西山温泉(滝谷川)
◆問合せ 西山温泉旅館組合 旅館中の湯
☎0241-43-2424



発行: 只見川電源流域振興協議会(柳津町・三島町・金山町・昭和村・南会津町(南郷、伊南、館岩地域)・檜枝岐村・只見町)
発行日: 7月15日発行(年5回発行) 事務局: 〒968-0421 福島県南会津郡只見町役場 総務企画課企画班内 TEL.0241-82-5220
http://www.okuaizu.net webmaster@okuaizu.net 編集: 奥会津書房 福島県大沼郡三島町宮下 TEL.0241-52-3580
★只見川電源流域振興協議会は、福島県只見川流域の7町村の活性化と振興を図るために活動している団体です。

この冊子は電源立地地域対策交付金の事業により作成されています。